

第 1 号様式（第 4 条関係）

政策会議案件書（審議案件）

令和 8 年 9 月 28 日提出

案 件 担 当 部 課 等	政策部財政課
案 件 名 称	令和 9 年度予算編成に関する基本方針について
資 料 の 有 無	☒ 有 ☐ 無
審議依頼事項 別添「令和 9 年度予算編成方針（案）」を市長の予算編成に関する基本方針とすること。	
現状と課題 現在、本市の財政は、一時期の逼迫した状態から若干改善が見られるものの、本庁舎移転に伴う借入残高の増加、人件費改定、さらにエネルギー及び原材料費の価格高騰等といった要因による財政負担を考慮すると、依然として厳しい状況が続くことが予想される。 加えて、小中学校をはじめとする各公共施設の老朽化は深刻な問題であり、地震などの災害に備えた避難所の確保や環境対策も重要な課題である。また、人口減少と少子高齢化が進む中で、各施設のあり方や管理運営方法、費用対効果について改めて検討する必要がある時期に差し掛かっている。こうした状況において、市全体を一体として捉えた対応が求められる。 このような課題の中、市民生活を安定的に維持し、持続可能な市政運営を実現するためには、令和 9 年度予算編成において、徹底した効率化を進めるとともに、事業の優先順位を明確化することが不可欠である。	
案件担当部課等の見解 1. 全庁的に市長の予算編成に対する基本方針を徹底し、これに沿って予算編成を円滑に行う。 2. 厳しい財政状況のもと、一般財源規模に見合った予算編成とする。	
総合計画及び予算との関係	
備考 説明員 石渡財政課長 竹田財政グループリーダー	